

メールマガジン『信州と農政を結ぶメルマガ』1月号をお届けします。
<令和5年1月13日 VOL. 88>

○ このメールは、各市町村農政担当窓口様及び登録いただいた皆様に送信しています。
(本メールはBccで送付しています。)

◆.....◆
信州と農政を結ぶメールマガジン
◆.....◆

<目次>

- 1 トピックス
- 2 地方参事官が行く！！
- 3 プチ政策情報
- 4 地方参事官室からお知らせ
◇募集関係
- 5 長野県内「道の駅」紹介

<1 トピックス>

- ★ 令和5年度農林水産予算概算決定の概要
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/budget/r5kettei.html> 】
- ★ 令和4年度農林水産関係第2次補正予算の概要
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/budget/r4hosei.html> 】
- ★ 食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html> 】
- ★ 農業者向けスマートフォン・アプリケーション (MAFFアプリ)
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/kanbo/maff-app.html> 】
- ★ 原油価格・物価高騰等対策について
【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/kanbo/genyubukka_koutoutaiskau.html 】
- ★ 農林水産省の偽サイトにご注意ください
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/kanbo/hyoka/220615.html> 】

<2 地方参事官が行く！！>

新年明けましておめでとうございます。

農業者・農業関係者の皆様におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。
また、日頃より農林水産行政の推進、地域農業の発展にご尽力賜りまして感謝申し上げます。

昨年は、2020年以降の新型コロナウイルス感染症の拡大に加え、ロシアのウクライナ侵攻を始めとする世界情勢の変化や経済環境の変化等によって、燃油や生産資材、飼料等を始めとする物価高騰等があり、生産現場においては厳しい状況が続いております。また、高病原性鳥インフルエンザについては、例年より早い10月28日に家きん農場での発生が確認されて以降、1月10日現在で23道県58事例の発生が確認されており、一層の厳重警戒の下、病原体侵入防止にご対応いただいております。

このような中、昨年12月27日に岸田総理を本部長とする食料安定供給・農林水産業基盤強化本部が開催され、(1)食料安全保障を強化していくため、新たに策定した食料安全保障強化政策大綱に基づき農業の構造転換を力強く進め、国民生活に直結する食料の供給基盤を確かなものとしていくこと、(2)食料・農業・農村基本法の改正に向けて、本年6月を目途に、食料・農業・農村政策の新たな展開方向を取りまとめることが指示されたところであります。

新たに策定された食料安全保障強化政策大綱では、食料安全保障の強化に向けた構造転換の実現として、(1)食料生産に不可欠な肥料、飼料等を国内資源の活用等へ大きく転換、(2)安定的な輸入と適切な備蓄を組み合わせながら、過度な海外依存からの脱却。生産資材等の価格高騰の緩和として、(1)農林水産業の経営への影響の

緩和、(2)適正な価格形成と国民理解の醸成を図ることとされております。

これらの政策と併せて、令和4年度第2次補正予算では8,206億円、令和5年度当初予算で2兆2,683億円が概算決定されました。特に、水田の畑地化を含む畑作物の本作化支援として、水田活用の直接支払交付金に2,940億円、補正予算を中心として畑地化促進に272億円、畑作物産地形成促進事業に300億円計上。米粉・加工・輸出用米での転作支援として、コメ新市場開拓等促進事業に110億円計上。農地の大区画化や畑地化等の農地整備の支援として、農業農村整備事業に3,323億円計上されたところであります。

この他、農林水産政策4本柱（(1)食料安全保障の強化、(2)スマート農林水産業等による成長産業化、(3)農林水産物・食品の輸出促進、(4)農林水産業のグリーン化）の更なる展開に向けた予算が措置されておりますので、農業者をはじめ関係各位におかれましては、農林水産予算の積極的な活用と併せて、今後の制度改正にご対応いただきまして、地域農業の振興・発展にお力添えをお願い申し上げます。

本年も、農林水産行政に対する皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

地方参事官 成澤 嘉昭

<3 プチ政策情報> お知らせします農業政策（公表含む）

★ 「今後の樹木採取権設定に関する方針」の策定について

（令和4年12月27日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/keiki/221227.html> 】

★ 令和4年産米の契約・販売状況、民間在庫の推移、事前契約数量及び米穀販売事業者における販売数量・販売価格の動向について（令和4年11月末現在）

（令和4年12月27日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/221227.html> 】

★ 令和5年度税制改正の大綱における農林水産関係事項について

（令和4年12月23日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/tyosei/221223.html> 】

★ 施設内環境測定値活用のための「週間環境データ自動計算シート」など19の優れた技術・品種を選定！

（令和4年12月23日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kihyo03/221223.html> 】

★ 「平成30年度家畜共済統計表（新制度分）」の公表について

（令和4年12月23日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/hoken/221223.html> 】

★ 「みどりの品種育成方針」の策定について

（令和4年12月21日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/221221.html> 】

★ みどりの食料システム法に基づく基盤確立事業実施計画の認定について

（令和4年12月21日）

【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b_kankyo/221221.html 】

★ 納品期限の緩和を進める事業者が大幅に増加！

（令和4年12月20日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/press/keiei/zigyo/221220.html> 】

★ 令和4年産米の相対取引価格・数量について（令和4年11月）

（令和4年12月16日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/221216.html> 】

★ 米に関するマンスリーレポート（令和4年12月号）の公表について

（令和4年12月9日）

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/221209.html> 】

- ★ 「作物統計調査 令和4年産水陸稲の収穫量（管内）」の公表について
（令和4年12月9日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/press/toukei/kikaku/221209.html> 】
-

< 4 地方参事官室からお知らせ >

- ★ 令和4年度 関東農政局みどりの食料システム戦略勉強会（第3回）を開催します
（令和5年1月5日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/press/kikaku/230105.html> 】
- ★ 指定野菜の入荷量及び卸売価格の見通し（令和5年1月、東京都中央卸売市場）
（令和4年12月28日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/press/seisan/engei/221228.html> 】
- ★ 「令和3年農業産出額及び生産農業所得（管内）」の公表について
（令和4年12月27日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/kanto/press/toukei/kikaku/221227.html> 】
- ★ 2022年農業技術10大ニュースの選定について
（令和4年12月26日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.affrc.maff.go.jp/docs/press/221226.html> 】
- ★ 第10回「食品産業もったいない大賞」の受賞者決定！
（令和4年12月23日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/221223.html> 】
- ★ 国内産農産物における農薬の使用状況及び残留状況調査の結果について（令和2年度及び令和3年度）
（令和4年12月23日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouyaku/221223.html> 】
- ★ 野菜の生育状況及び価格見通し（令和5年1月）について
（令和4年12月23日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/engei/221223.html> 】
- ★ 指定棚田地域の指定について
（令和4年12月23日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nihon/221223.html> 】
- ★ 農業集落排水のマンホール蓋2種類を含むマンホールカードが発行されます
（令和4年12月22日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/seibi/221222.html> 】
- ★ 「第7回ジビエ料理コンテスト」の結果について
（令和4年12月21日）
【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/221221.html> 】
- ★ 令和5年度畜産物価格の決定について
（令和4年12月14日）
【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/chikusan/suisin/221214_15.html 】
- ★ 令和4年度「日本食普及の親善大使」の任命について
（令和4年12月14日）
【内容はこちら ⇒ https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/kikaku/221214.html 】
-

◇募集関係

- ★ 経済安全保障推進法に基づく「肥料に係る安定供給確保を図るための取組方針」の公表及び肥料に係る安定供給確保支援法人の公募について

(令和4年12月28日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/gizyutu/221228.html>】

- ★ 「令和4年度鳥獣対策優良活動表彰式」及び「第10回全国鳥獣被害対策サミット」の開催並びにサミットにおける資機材展示等の募集について

(令和4年12月27日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/tyozyu/221227.html>】

- ★ 2023年も恵方巻きのロス削減に取り組む 事業者を募集します!

(令和4年12月22日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/221222.html>】

- ★ 令和5年世界かんがい施設遺産の国内申請受付開始について

(令和4年12月20日)

【内容はこちら ⇒ <https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kaigai/221220.html>】

新コーナー

<5 長野県内「道の駅」紹介>

- ★ 「花の駅 千曲川」

道の駅「花の駅 千曲川」は、国道117号沿いにあります。2022年10月14日（金）規模を拡大しリニューアルオープン。

所在地：長野県飯山市大字常盤7425

特産品：いいやまの冬の名物「パナナポート」（土日限定）。雪の下で一冬の間寝かせて、氷温熟成した人参「スノーキャロット」。

食 事：みゆきポークの西京味噌焼き。飯山市木島地区の伝統野菜、坂井芋（里いも）とみゆきポークのひき肉を使用した手作りコロッケ。

農業者・消費者・行政関係者の皆さまからの、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを受け付ける『地方参事官ホットライン』を設置しています。

さ細なことでもかまいません。お気軽にお問い合わせください。

【ホットラインは、こちらから ⇒ 電話番号 026-233-2500

問合せフォーム <https://www.contactus.maff.go.jp/j/kanto/form/nagano/28hotlinenagano.html>】

関東農政局 ホームページをご活用ください。

<https://www.maff.go.jp/kanto/index.html>

- ◆ 「信州と農政を結ぶ」へのご意見、ご要望などございましたら、お手数ですがこちらのメールアドレスまでご連絡ください。

また、新たな配信者等があればご連絡ください。

⇒ nagano_shikyoku@maff.go.jp

- ◆ 異動等に伴うメールアドレスの変更なども上記アドレスまでお願いします。

◆◇（発行）◆◇◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

関東農政局 長野県拠点 地方参事官室

TEL 026-233-2500

